

本の紙を造っている人の存在を知
るだけで、ふだん手に取る本の重み
が変わります。復興は人力なのだと
も感じた一冊です。

紙つなげ！
彼らが本の紙を造っている
佐々涼子



中学生に薦めたい、 この1冊。(20歳代編)

さまざまな年代の人に、中学生に薦めたい本を聞いてみました。
今回は20歳代編です。
本を選ぶときの参考にしてください。



「女の子だから」といろいろなこ
とを我慢させられているクローディ
アは、弟をつれて美術館へ家出しま
す。そして、人間が生きるために必
要な「何か」を手に入れます。

クローディアの秘密
カニグズバーグ



『ブラック・ジャック』などの漫
画を引用しながら、生命倫理をわか
りやすく解説しています。正解はあ
りませんが、ぜひ考えてみてほしい
テーマが満載です。

はじめて学ぶ生命倫理
小林亜津子



とても軽快な訳文でサクサクと話
が進みます。ギリシア神話について
もさりと学ぶことができます。

パーシー・ジャクソンと
オリンポスの神々
リック＝リオーダン



私たちは、日々生きていることありが
たさをつい忘れそうになるから、大切な人
に反抗したり、イライラをぶつけてしまっ
たりする。この詩集を読めば、ちょっとだ
け素直になれるかもしれません。

最後だとわかっていたら
ノーマ＝コーネット＝マレック



「おとなになるってどういうこ
と？」から始まり、勉強すること、
生きるということについて考えら
れる。責任をもつことと自由に生きる
ことは両立可能です。

おとなになるってどんなこと？
よしもとばなな

